

0120-454010



ためしよみ・購読の
お申し込みは



ネットでも
ニュース

中日ウェブ
中日スポーツ

検索

賞ノーベルに協団被

平和賞核兵器廃絶運動リード

【オスロロ共同】ノルウェーのノーベル賞委員会は11日、2024年のノーベル平和賞を日本全国の被爆者らでつくる日本原水爆被害者団体協議会（被団協、東京）に授与すると発表した。今年で結成68年を迎え、核兵器廃絶に向け

た運動を長年リードし、被爆の実相を世界に伝えてきた取り組みを評価した。日本の個人や団体への平和賞は、1974年の佐藤栄作元首相に次いで2例目。

同委員会は2017年に非政府組織（NGO）「核兵器廃絶国際キャンペーン（ICAN）」にも平和賞を授与しており、核廃絶の運動を改めて後押しした形。ロシアのウクライナ侵攻や北朝鮮の核・ミサイル開発で核の脅威が高まる中「核なき世界」に向けた機運を高める狙いがあると言える。



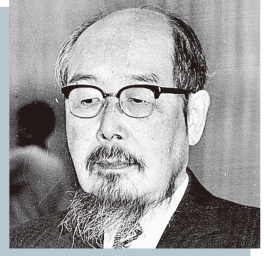
広島市の原爆ドーム=2017年5月



これまでの日本出身ノーベル賞受賞者

1949年 物理学賞

湯川 秀樹 (故人) 氏
核力を伝える中間子の存在を予言



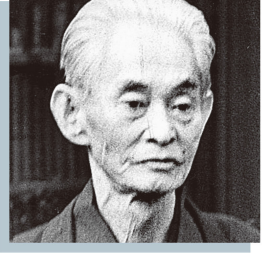
1965年 物理学賞

朝永振一郎 (故人) 氏
量子電磁力学を通じた素粒子物理学への貢献



1968年 文学賞

川端 康成 (故人) 氏
日本人の精神をすぐれた感性で表現



1973年 物理学賞

江崎玲於奈 氏
半導体のトンネル効果を発見



1974年 平和賞

佐藤 栄作 (故人) 氏
非核三原則に基づく外交政策



1981年 化学賞

福井 謙一 (故人) 氏
化学反応のフロンティア軌道理論の開拓



1987年 生理学・医学賞

利根川 進 氏
抗体が作られる遺伝的な仕組みの発見



1994年 文学賞

大江健三郎 (故人) 氏
人間性を深く追求した創作活動



2000年 化学賞

白川 英樹 氏
電気を通すプラスチックの発見



2001年 化学賞

野依 良治 氏
化学物質を作り分ける不斉合成の研究



2002年 物理学賞

小柴 昌俊 (故人) 氏
超新星爆発のニュートリノを検出



2002年 化学賞

田中 耕一 氏
タンパク質の簡便な質量分析法の発見



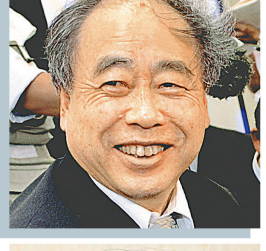
2008年 物理学賞

南部陽一郎 (米国籍・故人) 氏
自発的対称性の破れの理論を提唱



2008年 物理学賞

小林 誠 氏
CP対称性の破れを説明



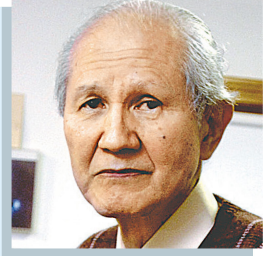
2008年 物理学賞

益川 敏英 (故人) 氏
CP対称性の破れを説明



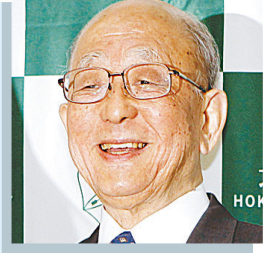
2008年 化学賞

下村 脩 (故人) 氏
緑色蛍光タンパク質の発見



2010年 化学賞

鈴木 章 氏
有機合成におけるクロスカップリング



2010年 化学賞

根岸 英一 (故人) 氏
有機合成におけるクロスカップリング



2012年 生理学・医学賞

山中 伸弥 氏
人工多能性幹細胞(iPS細胞)を作製



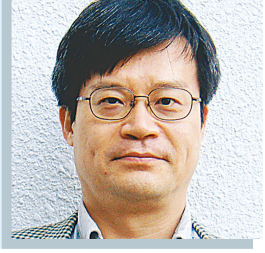
2014年 物理学賞

赤崎 勇 (故人) 氏
青色発光ダイオード(LED)の開発



2014年 物理学賞

天野 浩 氏
青色発光ダイオード(LED)の開発



2014年 物理学賞

中村 修二 (米国籍) 氏
青色発光ダイオード(LED)の開発



2015年 生理学・医学賞

大村 智 氏
寄生虫に効果がある薬剤を開発



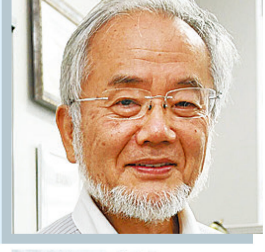
2015年 物理学賞

梶田 隆章 氏
素粒子ニュートリノに重さがあることを証明



2016年 生理学・医学賞

大隅 良典 氏
細胞の「オートファジー(自食作用)」解明



2017年 文学賞

カズオ・イシグロ (英国籍) 氏
記憶と幻想、実世界を結ぶ物語を創造



2018年 生理学・医学賞

本庶 佑 氏
がんを免疫で攻撃する仕組みを発見



2019年 化学賞

吉野 彰 氏
リチウムイオン電池を開発



2021年 物理学賞

真鍋 淑郎 (米国籍) 氏
気候変動モデルで温暖化を予測

